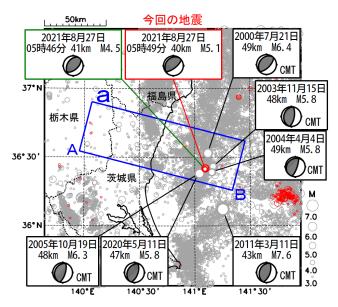
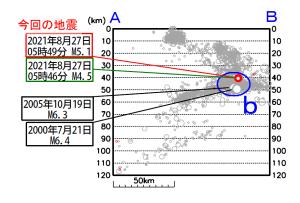
## 8月27日 茨城県沖の地震

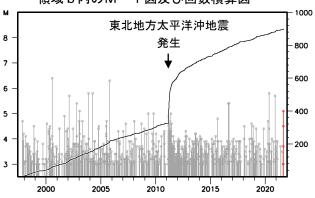
震央分布図 (1997年10月1日~2021年8月31日、 深さ0~120km、M≥3.0) 2021年8月の地震を赤く表示



領域 a 内の断面図 (A-B投影)



領域b内のM-T図及び回数積算図

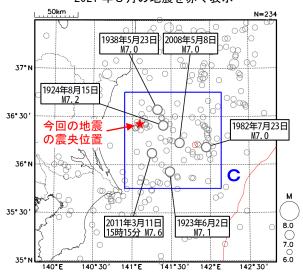


2021年8月27日05時49分に茨城県沖の深さ40kmでM5.1の地震(最大震度3)が発生した。この地震は、発震機構が北西ー南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。また、この地震の発生の3分前(05時46分)にも、今回の地震とほぼ同じ場所でM4.5の地震(最大震度3)が発生していた。

1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近(領域b)では、M5.0以上の地震が時々発生している。また、2005年10月19日にM6.3の地震(最大震度5弱)が発生し、負傷者2人の被害が生じた(総務省消防庁による)。

1919 年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺(領域 c)では、M7.0 以上の地震が時々発生している。このうち、2011 年3月11日15時15分に茨城県沖で発生したM7.6 の地震(最大震度6強)は、東北地方太平洋沖地震の最大余震である。

震央分布図 (1919年1月1日~2021年8月31日、 深さ0~120km、M≥6.0) 2021年8月の地震を赤く表示



赤線は海溝軸を示す。

